



平成24年度 姉妹都市スポーツ交流事業（駅伝競走大会交流）

今年で26年目を迎えます埼玉県入間市と佐渡市の姉妹都市スポーツ交流事業が、9月29日(土)・9月30日(日)に行われました。

今年、入間市陸上競技協会と佐渡市両津体育協会陸上部とが、両市の主催する駅伝競走大会参加で交流を始めてから20周年を迎えたことを記念して、「市民の森」



(両津地区公民館横)に両市の交流がますます盛んになるようにと「高野槇」が記念植樹されました。

また、翌日第36回両津駅伝競走大会に、全68チーム参加のうち、入間市から8チームの参加（全種目参加）を得て交流を深めることができました。



秋の全国交通安全運動の街頭指導に、トキのひな現れる!?

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日にかけて行われました。両津地区では、佐渡東警察署と佐渡交通安全協会両津支会役員、両津交通安全母の会の会員および佐渡市交通指導員の協力を得て、おんどこドームで街頭指導の挨拶が行われたあと、道路上において街頭指導を行いました。今回は、吉井保育園の園児15名が駆けつけ、トキの衣装を着て、パンフレットとナシを持ってドライバーに「交通事故なし」の呼びかけを行い、ドライバーたちはかわいいトキのひなの呼びかけに呼応していました。

トキの衣装は、母の会の助言で畑野の「愛らんど畑野」にお願いし作成しました。障がい者支援とドライバーへの喚起と二つの役割を果たすことができました。



くだものまつりが開催されました

9月16日(日)、真野活性化センター「いぶき21」で、くだものまつりが開催されました。

西三川産のりんごやぶどうなどの即売や試食コーナーのほか、ビンゴゲームやりんご皮むき大会などが行われ、多くの家族連れなどで賑わいました。



りんご皮むき大会

にいがた緑の百年物語 第40回佐渡地方植樹祭が開催されました

10月11日(木)、小木地区で、「にいがた緑の百年物語 第40回佐渡地方植樹祭」が開催されました。

小木B&G海洋センターで式典が行われ、関係者や島内各地区の中学生からなる緑の少年団など、およそ160名が出席し、佐渡の緑化推進に功労のあった方々や団体のほか、植樹祭のテーマを作成した小木中学校2年の木ノ下仁衣奈さんとポスターを作成した同校2年の菊地真以さんが表彰されました。

そのほか、緑の少年団の紹介や小木緑の少年団による活動報告がありました。

植樹・育樹会場となった小木ふるさとの森公園では、式典出席者のほかに小木小学校の子どもたちも加わり、およそ250人が参加して市の木「アテビ」の苗を植樹しました。



植樹の様子



小木緑の少年団の活動報告



記念植樹

